

# 消防年報

令和4年版



栃木市消防本部

## ま え が き

この消防年報は、当消防本部の主な消防業務を統計的に収録し、その実態を多くの皆様に紹介すると共に今後の消防行政の効率的な運営を図ることの一助となることを目的として編集いたしました。

本書をご覧いただき安全・安心な町づくりのため、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

### ※お知らせ

平成26年度から新たに栃木市消防本部が旧岩舟町を管轄することになりました。平成26年1月1日から同年3月31日までは旧佐野地区広域消防組合が管轄していた為、この期間のデータは反映されておりません。

ご理解の程、よろしくお願いいたします。

栃木市消防本部

# 目 次

消防本部の沿革	1
---------	---

消防のあゆみ	2
--------	---

## 消防総務課関係

面積・世帯数・人口・人口密度	9	消防庁舎所在地及び構造等	1 4
管内人口の推移	9	栃木市の予算と消防予算	1 4
消防組織	1 0	令和3年度消防予算（内訳）	1 4
消防職員の定数及び実員	1 1	本部・署・配置図	1 5
消防職員配置状況	1 1	職員資格取得状況	1 6
消防職員年齢	1 2	職員教育実施	1 6
消防職員勤続年数	1 3		

## 予防課関係

月別火災発生状況	1 7	防火対象物別消防訓練実施状況	2 1
原因別火災件数	1 8	危険物製造所等施設数	2 2
過去5年間の地域別火災件数	1 8	地域別危険物施設数	2 2
消防同意処理状況	1 9	貯蔵取扱倍数別製造所等施設数	2 3
防火対象物別立入検査実施状況	2 0		

## 警防課関係

消防車両等の現勢	2 4	東北・北関東自動車道栃木地区出動圏内図	2 8
消防車等配置図	2 5	東北自動車道災害出動	2 8
消防機械器具資器材配備状況	2 6	北関東自動車道災害出動件数	2 8

## 通信指令課関係

通信施設（系統図）	2 9	1 1 9 番通報受付回数	3 2
システム主要機器	3 0	固定電話・携帯電話受付比較	3 2
気象関係	3 1		

## 救急・救助統計

月別救急活動状況	3 3	署別救急活動状況	3 6
過去5年間救急活動状況	3 3	地域別救急活動状況	3 6
月別高速道路活動状況	3 4	救助活動状況	3 7
過去5年間高速道路活動状況	3 4	地域別救助活動状況	3 7
年齢別・事故別・程度別搬送人員状況	3 5	事故種別救助活動状況	3 7
曜日別・事故種別搬送人員状況	3 5	過去5年間の救助活動状況	3 7

## 消防水利関係

地域別消防水利設置状況	3 8
-------------	-----

## 栃木市消防団関係

栃木市消防団の歩み	3 9	栃木地域消防車両現勢	4 3
消防団員の定員及び実員	4 2	大平地域消防車両現勢	4 4
消防団員配置状況	4 2	藤岡地域消防車両現勢	4 4
車両配置状況	4 2	都賀地域消防車両現勢	4 5
団本部車両現勢	4 2	西方地域消防車両現勢	4 5
女性分団車両現勢	4 2	岩舟地域消防車両現勢	4 6

## 消 防 本 部 の 沿 革

当消防本部は、昭和24年に栃木市消防本部として発足、その後昭和46年に栃木市と隣接の藤岡町、大平町、都賀町、西方村の1市3町1村で一部事務組合を組織し名称を栃木地区広域消防組合消防本部としました。その後、昭和51年に消防以外の業務も行う複合事務組合を組織し名称を栃木地区広域行政事務組合消防本部となりました。

平成23年10月、市町合併で新生栃木市が誕生したことにより栃木市消防本部に名称変更、平成26年4月には岩舟町と合併で新たに岩舟町区域を管轄することとなりました。人口約16万人が暮らす栃木市を1本部・1署・5分署、消防職員191人、消防団員1125人（令和2年4月1日現在）で消防業務を行っています。

栃木市は栃木県南部に位置し、東西約22.3km、南北約33.1km、管内面積は331.50km<sup>2</sup>で関東平野に連なる平坦地が広がり、北部には足尾山系の山々が連なります。これらの山地に端を発した河川は市の北部を流れる思川、市の中央近くを流れる巴波川や永野川、市の南部を流れる渡良瀬川となって、いずれも利根川に合流しています。

市の中心街は「蔵の街」と呼ばれ、巴波川の川面に影をおとして並ぶ蔵屋敷と白壁の町並みが当時のまま残っています。市の南部にはラムサール条約に登録された渡良瀬遊水地を有し、貴重な生物が生育しています。四季折々の彩りを見せる太平山、万葉集にもうたわれた三轟山などの観光スポットが点在し、毎年多くの観光客が訪れています。私たち職員は、このような歴史と自然を守り、地域住民が安全安心に暮らせるまちづくりを目標にして、消防団及び自主防災組織等との連携を図りながら業務に励んでいます。



栃木市マスコットキャラクター  
とち介



栃木県栃木市の位置図

## 消 防 の あ ゆ み

昭和14年 4月	警防団令が公布され栃木市警防団が結成された
昭和19年 9月	常備消防部設置 消防部員以下15名 消防ポンプ自動車2台
昭和22年12月	消防組織法公布
昭和24年 8月	栃木市消防本部発足
昭和25年 7月	水そう付消防ポンプ自動車(2,000ℓ)1台を消防本部に配備する
昭和28年 7月	栃木市消防署発足 消防職員26名、消防ポンプ自動車1台、水そう付消防ポンプ自動車(2,000ℓ)1台、消防ポンプ三輪自動車1台、救急自動車1台
昭和29年	栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎改築 昭和29、30年度の2ヶ年度継続事業により庁舎を増改築 小型動力ポンプ付積載車を栃木市消防署に配備する
昭和32年	消防用陸上無線電話機
昭和34年12月	(中短波)基地局(国消F-2型)1基、移動局(国消M-2型)1基、 携帯用(国消CM-2型)1台購入 指揮連絡車を栃木市消防署に配備する
昭和35年 4月 11月	消防ポンプ自動車を栃木市消防署に配備する 救急車(2B型)を栃木市消防署に配備する
昭和36年 3月 12月	消防用陸上無線電話機(中短波) 移動局(国消M-2型)1基を消防ポンプ自動車に装備する
昭和37年 4月	共電式構内電話交換機(15回線)を栃木市消防本部・栃木市消防署に設置する
昭和39年 2月 5月	水そう付消防ポンプ自動車(2,000ℓ)を栃木市消防署に配備する(水そう付 消防ポンプ自動車2台保有) 消防用陸上無線電話機 (中短波)移動局(国消M-2型)1基を救急車に装備する
昭和41年 8月 11月	広報車を栃木市消防署に配備する 消防ポンプ自動車(火災保険号)が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、 栃木市消防署に配備する
昭和42年 9月 10月	栃木市に消火栓が設置される 超短波無線電話機 基地局1基、移動局5基、携帯局1基を配備、中短波無線機 の更新を図る
昭和43年 5月 11月	救急自動車が、『栃木青年会議所』より寄贈、栃木市消防署に配備する (救急車2台保有) 救命索発射銃1挺を栃木市消防署に配備する
昭和44年 6月	新消防庁舎(RC造 3階建 延1,313.44㎡)を平柳町1丁目34番5号に起工

昭和45年	5月	栃木市平柳町1丁目34番5号に消防庁舎竣工移転 一斉指令装置操作台（FD-301型）を設置する
	10月	消防ポンプ自動車『BD-I型（ウインチ付き）』を栃木市消防署に配備する
昭和46年	1月	化学消防ポンプ自動車（Ⅲ型）を栃木市消防署に配備する
	4月	栃木市、藤岡町、大平町、都賀町、西方村の1市3町1村により、栃木地区広域消防組合を発足 栃木地区広域消防組合消防本部、栃木消防署設置 （職員）定数130名、実員67名 （装備）化学車1台、小型動力ポンプ付積載車1台、ポンプ車1台、水そう付消防ポンプ自動車3台（内予備車1）、連絡車1台、救急車2台、広報車1台、小型動力ポンプ1台 栃木消防署藤岡分署開設
	7月	救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する
	10月	栃木消防署藤岡分署庁舎増築竣工
	12月	自動二輪（ホンダCB350E）が栃木ロータリークラブより寄贈、赤バイと命名し栃木消防署に配備する
昭和47年	3月	はしご隊員養成のため職員8名を横浜市消防局に派遣する はしご付消防ポンプ自動車（32m級）を栃木消防署に配備する 救命索発射銃（M-3）1挺を栃木消防署に配備する
	4月	栃木消防署大平分署庁舎竣工 （職員）9名、（装備）化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）、救急車（2B型） 栃木消防署都賀分遣所竣工 （職員）8名、（装備）消防ポンプ自動車、救急車（2B型） 栃木消防署西方分遣所竣工 （職員）8名、（装備）消防ポンプ自動車、救急車（2B型）
	5月	連絡車を栃木消防署藤岡、大平分署及び都賀、西方分遣所に配備する
	10月	東北自動車道開通
	11月	東北自動車道消防相互応援協定を締結する
	12月	救急自動車（3B型）が『日本道路公団』より寄贈、栃木消防署に配備する 消防ポンプ自動車（BD-I型）を栃木消防署藤岡分署に配備する
昭和48年	2月	消防ポンプ自動車（BD-I型）を栃木消防署大平分署に配備する
	5月	連絡車を消防本部、総務課に配備する 救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する
昭和49年	2月	指揮車を栃木消防署に配備する
	10月	栃木地区・埼玉県加須地区消防組合の消防応援協定を締結する『北川辺町・藤岡町』
	12月	水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する
昭和51年	3月	栃木地区広域消防組合を解散

	4月	栃木地区広域行政事務組合設立（複合化） 栃木地区広域行政事務組合消防本部 栃木地区広域行政事務組合栃木消防署	} 設置
	7月	栃木市会場で栃木県・栃木市総合防災訓練が開催される	
	10月	連絡車が『大川千里氏』より寄贈、消防本部警防課に配備する	
昭和52年	2月	消防ポンプ自動車（CD-2型）を栃木消防署に配備する	
昭和53年	3月	栃木消防署藤岡分署新庁舎竣工	
	7月	査察広報車を消防本部予防課に配備する	
昭和54年	8月	指揮連絡車を栃木消防署警防課に配備する 連絡車を栃木消防署大平分署、西方分遣所に配備する（更新）	
昭和55年	4月	はしご付消防ポンプ自動車のオーバーホールを実施する 栃木地区・小山市と特殊災害相互応援協定を締結する	
	5月	連絡車を消防本部予防課に配備する	
	9月	連絡車を栃木消防署藤岡分署、都賀分遣所に配備する（更新）	
	10月	栃木県救急医療情報データ通信システム端末機を設置する	
	12月	救命索発射銃（M-3）1挺を栃木消防署に配備する	
昭和56年	3月	救急自動車（2B型）が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、栃木消防署に配備する 救助工作車（II型）を栃木消防署に配備する	
	5月	栃木県内の市及び町並びに一部事務組合の相互間において特殊災害消防相互応援協定を締結（4市1町10組合協定）する	
	10月	栃木県防災行政無線電話、無線機及び電話機を設置する（局番48 番号616）	
昭和57年	1月	水そう付消防ポンプ自動車（II型）を栃木消防署に配備する	
	4月	救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）	
	7月	救命索発射銃（MS-30型）1挺を栃木消防署に配備する	
	9月	水そう付消防ポンプ自動車（火災保険号）が『社団法人日本損害保険協会』より寄贈、栃木消防署に配備する	
昭和58年	2月	救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）	
	11月	消防自動車（指揮連絡車）を栃木消防署に配備する（更新）	
昭和59年	2月	救急自動車（2B型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）	
	3月	救助訓練用人形1体が『財団法人自治総合センター』より寄贈、栃木消防署に配備する	
	11月	救急自動車（2B型）を栃木消防署都賀分遣所、西方分遣所に配備する（更新） NTT自動応答装置10回線設備テレホンサービス開始する	
	12月	水そう付消防ポンプ自動車（II型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新） 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）	
昭和60年	9月	救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）	

10月	NTT自動応答装置5回線増設15回線の業務を開始する 消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する（更新） 栃木消防署大平分署庁舎改修工事竣工 栃木消防署都賀分遣所庁舎前舗装工事竣工
昭和61年 2月	消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署西方分遣所に配備する（更新） 無線サイレン吹鳴装置（発信機）を通信室に設置し、大宮・国府・皆川・寺尾・吹上各出張所5カ所にサイレン、受信機を設置する
10月	消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新） 栃木消防署都賀分遣所庁舎改修工事竣工
11月	化学消防ポンプ自動車（I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
12月	化学消防ポンプ自動車（II型）を栃木消防署に配備する（更新）
昭和62年 3月	小型動力ポンプ付積載車を栃木消防署に配備する
10月	栃木消防署西方分遣所庁舎改修工事竣工
平成 1年 2月	消防緊急情報システム（II型）を栃木消防署に設置する（更新）
4月	栃木地区・館林地区、消防相互応援協定『板倉町・藤岡町全域』を締結する
10月	広報車が『栃木地区危険物保安協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する
平成 2年 1月	水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木消防署都賀分遣所に配備する（更新）
4月	栃木地区・石橋地区、消防相互応援協定『栃木市・都賀町・西方町・壬生町・国分寺町の境界付近』を締結する
9月	栃木県・栃木市総合防災訓練（栃木市総合運動公園）
11月	消防用救急波無線電話機（基地局1局、移動局7局）を栃木消防署に導入配備する 広報車を栃木消防署及び栃木消防署大平分署に配備する（更新）
平成 3年 7月	広報車を栃木消防署藤岡分署、都賀、西方分遣所に配備する（更新）
平成 4年 2月	救急自動車（2B型）が『日本工業会』より寄贈、栃木消防署に配備する（更新）
3月	消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署に配備する（更新）
8月	定数条例の一部改正消防職員定数150名となる
平成 5年 3月	はしご付消防自動車（35m級）を栃木消防署に配備する（更新）
8月	車載兼携帯電話機『アナログ式・ショルダーホーン』を各救急自動車に（7機）配備する
平成 6年 1月	救急自動車（2B型）を栃木消防署藤岡分署及び大平分署に配備する（更新）
2月	救急自動車（2B型）を栃木消防署に配備する（更新）
8月	栃木地区・鹿沼地区の消防相互応援協定を締結する
11月	救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する
平成 7年 11月	救急自動車（2B型）を栃木消防署都賀、西方分遣所に配備する（更新） 庁用車（普通乗用車）を消防本部に配備する
平成 8年 7月	災害時における市町村相互応援に関する協定を締結する
10月	都賀、西方分遣所を分署に改める

平成 9 年 3 月	救助工作車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新） 指令車を栃木消防署に配備する
平成 10 年 1 月	水そう付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新） 救急自動車（高規格）を栃木消防署大平分署に配備する 心電図伝送装置を2台の高規格救急自動車に積載、受信装置を2病院に設置する
1 1 月	消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
平成 11 年 1 月	水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
8 月	訓練用敷地購入（1,057㎡）
1 0 月	広報車が『栃木地区危険物保安協会』より寄贈、消防本部予防課に配備する
1 1 月	栃木消防署藤岡分署庁舎改修工事
1 2 月	消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署都賀分署に配備する（更新）
平成 12 年 1 月	水そう付消防ポンプ自動車（I-A型）を栃木消防署西方分署に配備する
7 月	北関東自動車道開通（宇都宮上三川IC～栃木都賀JCT）
1 0 月	栃木消防署大平分署庁舎改修工事
1 1 月	栃木消防署西方分署庁舎改修工事
1 2 月	栃木消防署都賀分署庁舎改修工事
平成 13 年 7 月	消防本部敷地購入（1,725㎡）
1 0 月	栃木消防署防水工事
平成 14 年 4 月	定数条例の一部改正、平成 27 年 3 月迄、消防職員定数 170 名となる
9 月	消防本部移転
平成 15 年 7 月	広報車を栃木消防署に配備する
1 2 月	救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する（更新） 救急自動車（高規格）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
平成 16 年 3 月	栃木消防署庁舎耐震補強工事
1 0 月	新潟県中越地震による被災地救援のため栃木県緊急消防援助隊として救急隊、支援隊 5 名を派遣する
平成 17 年 2 月	高機能消防指令センター総合整備事業（Ⅱ型）を栃木消防署に設置する（更新）
9 月	栃木県・栃木市総合防災訓練（栃木市総合運動公園）
平成 18 年 3 月	救急自動車（高規格）を栃木消防署都賀分署に配備する
6 月	栃木消防署訓練塔竣工
9 月	栃木消防署庁舎耐震補強工事（望楼撤去）
平成 19 年 1 月	救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する
平成 20 年 1 月	救急自動車（高規格）を栃木消防署西方分署に配備する 化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を栃木消防署に配備する（更新）
3 月	広報車を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
1 0 月	査察広報車を消防本部予防課に配備する（更新） 広報車（軽ワゴン）が『栃木地区防火管理者協会』より寄贈、消防本部予防課

		に配備する
平成21年	2月	救急自動車（高規格）を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
		消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署藤岡分署に配備する（更新）
	10月	物資搬送車が『栃木地区危険物保安協会』から寄贈、消防本部予防課に配備する 広報車を栃木消防署大平分署に配備する（更新）
平成22年	2月	消防ポンプ自動車（CD-I型）を栃木消防署西方分署に配備する（更新）
	3月	構成市町が1市4町から合併により1市1町となる（栃木市、西方町）
	11月	化学消防ポンプ自動車（I型）を栃木消防署大平分署に配備する（更新） 救急自動車（高規格）を栃木消防署に配備する（更新）
平成23年	3月	東日本大震災による被災地救援のため、栃木県緊急消防援助隊として消火隊、 支援隊38名を岩手県に派遣する 東日本大震災による被災地救援のため、栃木県緊急消防援助隊として救急隊、 支援隊20名を福島県に派遣する
	8月	広報車を栃木消防署都賀分署に配備する（更新）
	10月	構成市町の栃木市と西方町が合併し栃木市となり、栃木市消防本部になる 栃木市消防本部及び栃木市消防署発足
平成24年	9月	広報車（ワゴン車）を栃木市消防署に配備する（更新） 広報車を栃木市消防署西方分署に配備する（更新）
	12月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
	10月	タブレット端末を使用したワイヤレス12誘導心電図伝送システムを栃木市消防 署救急自動車に積載し、運用を開始する
平成25年	3月	災害支援車を栃木市消防署に配備する（更新）
	4月	定数条例の一部改正、消防職員定数195名となる
	8月	WiMAX及び3Gを活用した救急搬送通信システムの12誘導心電図を大平分 署救急自動車に積載し、運用を開始する
	10月	消防ポンプ自動車（CD-1型）を栃木市消防署に配備する（更新）
	12月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署藤岡分署に配備する（更新）
平成26年	3月	水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木市消防署都賀分署に配備する（更新） 岩舟分署開設に伴う指令センター改修
	4月	栃木市・佐野市消防相互応援協定を締結する 栃木市と岩舟町が合併し、新たに岩舟町を管轄する 栃木市消防署岩舟分署開署 消防団事務が栃木市消防本部に移管される
	11月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
	12月	藤岡分署車庫改修工事
平成27年	2月	非常用発電機を栃木市消防署に配備する（更新）
	3月	栃木市消防本部消防力適正配置調査完了 消防救急デジタル無線晃石山基地局竣工（活動波整備）

		消防救急無線デジタル化に伴う指令システム改修
		栃木市消防団本部車を栃木市消防本部に配備する
	6月	広報車（消防団本部車）が「中村和男氏」より寄贈、消防本部消防総務課に配備する
	12月	指揮車を栃木市消防署に配備する
		救急自動車（高規格）を栃木市消防署岩舟分署に配備する（更新）
平成28年	1月	消防ポンプ自動車（CD-1型）を栃木市消防署岩舟分署に配備する
	3月	非常用発電機を大平分署に配備する
	7月	水上バイクを藤岡分署に配備する
		ボートトレーラーを大平分署に配備する
	10月	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練を実施する
		藤岡分署救命ボート格納庫竣工
	11月	はしご付消防自動車（35m級）を栃木市消防署に配備する（更新）
平成29年	3月	栃木市消防署車庫増築工事竣工
		非常用発電機を西方分署に配備する
	10月	非常用発電機を藤岡分署に配備する
	12月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署都賀分署に配備する（更新）
		栃木市消防庁舎整備基本構想策定
平成30年	3月	救助工作車（Ⅲ型）を栃木市消防署に配備する（更新）
		高機能消防指令センター通信制御システム更新
	4月	定数条例の一部改正、消防職員定数204名となる
	12月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署西方分署に配備する（更新）
平成31年	4月	栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本計画策定
令和1年	11月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署大平分署に配備する（更新）
	12月	広報車（消防団本部車）が「日本消防協会」より寄贈、消防本部消防総務課に配備する
令和2年	1月	栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備用地購入
	2月	広報車（ワゴン車）を消防本部予防課に配備する（更新）
	3月	栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備基本設計策定
		広報車（ワゴン車）を栃木市消防署に配備する（更新）
	11月	救急自動車（高規格）を栃木市消防署に配備する（更新）
令和3年	3月	水そう付消防ポンプ自動車（I-B型）を栃木市消防署に配備する（更新）
		栃木市消防本部・栃木市消防署庁舎整備実施設計策定
	7月	静岡県熱海市土石流災害に伴う緊急消防援助隊栃木県隊として、7日間、計18名の隊員が活動を実施
令和4年	2月	消防ポンプ自動車（CD-1型）を栃木市消防署大平分署に配備する（更新）
	3月	栃木市消防本部別館倉庫等解体工事

# 消防総務課関係



面積・世帯数・人口・人口密度

令和4年3月31日現在

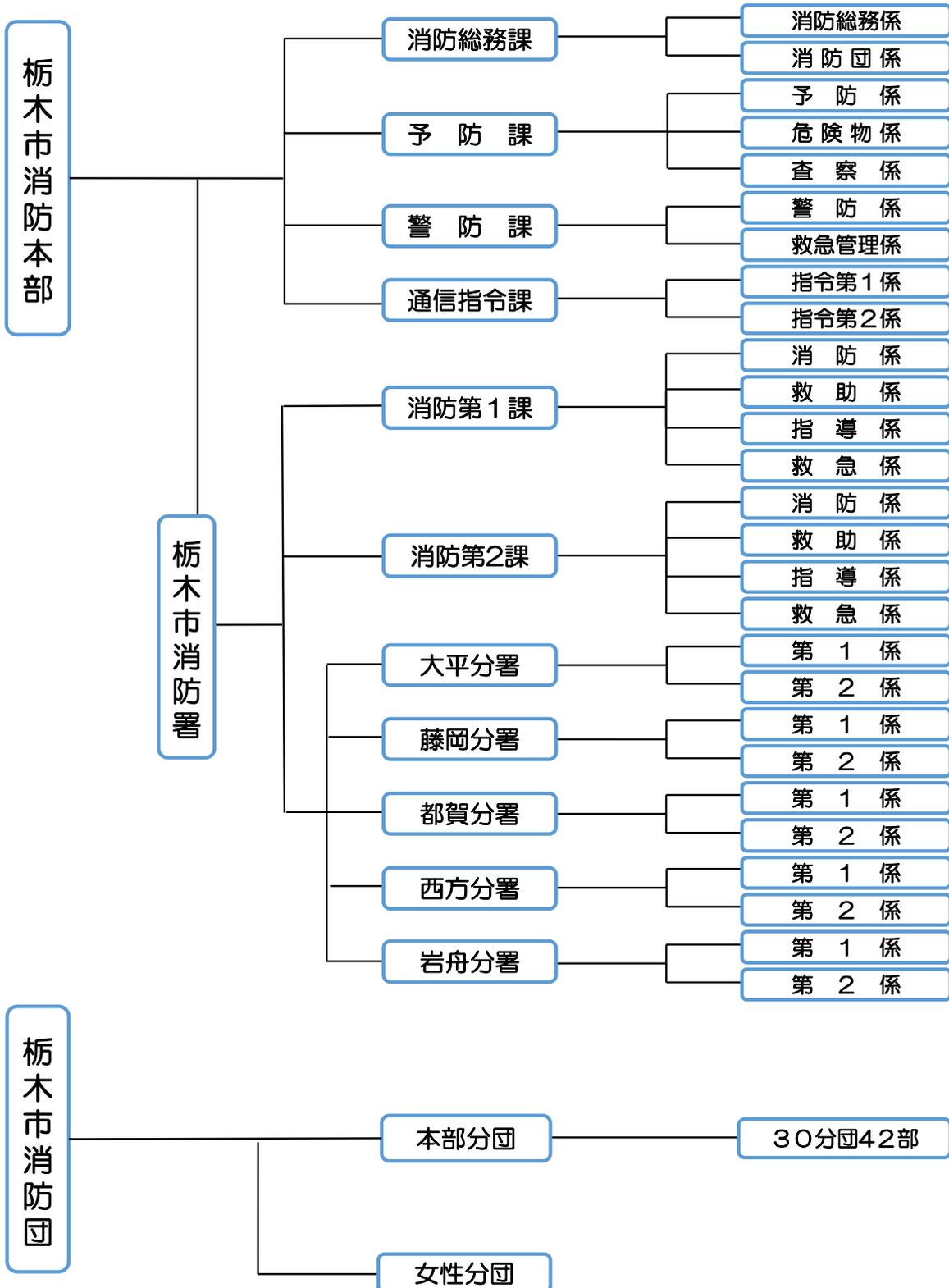
区分 管内	面積(km <sup>2</sup> )	世帯数(世帯)	人口(人)	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )	国勢調査人口 令和2年10月(人)
栃木市	331.5	66,188	156,301	471.5	155,549

管内人口の推移

種別 年別	世帯数(世帯)	人口(人)	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
平成25年	54,334	146,667	442.4
平成26年	61,458	164,180	495.3
平成27年	62,460	163,765	494.0
平成28年	63,352	163,170	492.2
平成29年	64,317	162,520	490.3
平成30年	65,068	161,836	488.2
平成31年 (令和元年)	65,620	160,775	485.0
令和 2年	65,764	159,295	480.5
令和 3年	66,185	157,929	476.4
令和 4年	66,188	156,301	471.5
消防吏員1人に対して (令和3年)	344.7	822.5	

# 消防組織図

令和4年4月1日現在



# 消防職員の定数及び実員

令和4年4月1日現在(人)

階級 区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
定数	階級別定員なし								204
実員	1	9	28	43	26	34	52	4	197

# 消防職員配置状況

令和4年4月1日現在(人)

階級別 部署	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計	摘要
本 部	消防長	1							1	
	次長		1						1	
	消防総務課		1						1	
	消防総務係			3	2	1	1		7	
	消防団係		1	1				3	5	
	県消防学校派遣				1				1	
	予防課		1					1	2	
	予防係			2	1	1	1		5	
	危険物係			1	1		1		3	
	査察係				1		1		2	
	警防課		1						1	
	警防課係			1	1		1		3	
	救急管理係				2				2	
	通信指令課		1	2					3	
	指令第1係				2	1	1	1	5	
指令第2係			1	1	1	1	1	5		
計	1	6	11	12	4	5	4	4	47	
消 防 署	署長		1						1	
	副署長		2						2	
	消防第1課		(1)	1					1	
	消防係			1	1		1	4	7	
	救助係				3	1	1	2	7	
	指導係			1	1	1	2	2	7	
	救急係				2	2	1	2	7	
	消防第2課		(1)	1					1	
	消防係			1	1		3	2	7	
	救助係				3	1		3	7	
	指導係			1	1	1	1	3	7	
	救急係				2	1	2	2	7	
	大平分署			3	4	3	4	6	20	
	藤岡分署			2	4	4	2	5	17	
	都賀分署			2	3	2	4	3	14	
西方分署			2	2	3	4	3	14		
岩舟分署			2	4	3	4	4	17		
計		3	17	31	22	29	41	143		
研修職員							7	7		
合計	1	9	28	43	26	34	52	4	197	

( )兼任者数[内数]

# 消防職員の年齢

令和4年4月1日現在(人)

階級 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計	構成比
18歳							2		2	
19歳							0		0	
20歳							6 (1)		6	
21歳							3 (1)		3	
22歳							5		5	
23歳							4		4	
24歳							6		6	
25歳							5		5	
26歳							1	8	9	
27歳							4	7 (1)	11	
28歳							2	1	3	
29歳							1	2	3	
30歳							9 (2)	2	11	
31歳					1	8	1		10	
32歳					2	4		1	7	
33歳					1	3			4	
34歳				1	2	2		1	6	
35歳					6				6	
36歳				3	6				9	
37歳				2	4			1	7	
38歳				1	4				5	
39歳				4					4	
40歳				3					3	
41歳				3					3	
42歳				5					5	
43歳				4					4	
44歳				3					3	
45歳				6					6	
46歳			2	3					5	
47歳			4						4	
48歳			10	1					11	
49歳			3	2					5	
50歳			2	2					4	
51歳			2						2	
52歳			3						3	
53歳		1	2						3	
54歳		2							2	
55歳		1							1	
56歳		1							1	
57歳	1	2							3	
58歳		1							1	
59歳		1							1	
60歳								1	1	
61歳以上									0	
計	1	9	28	43	26	34	52	4	197	
平均年齢	57.0	55.9	49.0	42.3	35.5	30.4	24.3	40.8	36.6	

( )女性職員[内数]

# 消防職員勤続年数

令和4年4月1日現在(人)

階級 勤続年数	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他の 職員	計	構成比
1年未満							7 (1)	2	9	
1年							5	1	6	
2年							8 (1)		8	
3年							7		7	
4年							5		5	
5年							2		2	
6年							6		6	
7年							12 (1)		12	
8年						13			13	
9年						13 (1)			13	
10年						8 (1)			8	
11年					6				6	
12年					6				6	
13年					4				4	
14年					5				5	
15年					5				5	
16年				6					6	
17年				4					4	
18年				6					6	
19年				5					5	
20年				3					3	
21年				5					5	
22年				4					4	
23年				2					2	
24年				1					1	
25年				4					4	
26年			4	2					6	
27年			3	1					4	
28年			6						6	
29年			4						4	
30年			3						3	
31年			4						4	
32年									0	
33年			2						2	
34年		2	1						3	
35年		1	1						2	
36年		2							2	
37年		1							1	
38年		1							1	
39年	1	1							2	
40年		1						1	2	
41年									0	
42年									0	
43年以上									0	
計	1	9	28	43	26	34	52	4	197	
平均勤続年数	39.0	36.6	29.2	20.2	12.9	8.9	3.7	10.3	14.8	

( )女性職員[内数]

## 消防庁舎所在地及び構造等

令和4年4月1日現在(㎡)

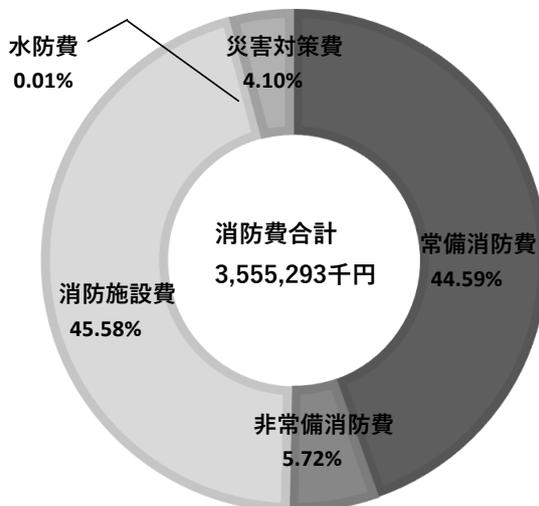
区分	所在地	敷地積	構造	1階床面積	2階床面積	3階床面積	延床積
消防本部	栃木市平柳町 1-34-5	1,725	鉄鋼造陸屋根 3階建	467	437	22	926
栃木市消防署	栃木市平柳町 1-34-5	4,970	鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大平分署	栃木市大平町 蔵井2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤岡分署	栃木市藤岡町 藤岡81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370
都賀分署	栃木市都賀町 大柿1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290
西方分署	栃木市西方町 金井293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289
岩舟分署	栃木市岩舟町 静5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779

## 栃木市の予算と消防予算(令和4年度当初予算)

区分 年度	一般会計予算(千円)	消防予算(千円)	一般会計比率(%)
令和4年度	67,190,000	3,555,293	5.3

## 令和4年度消防予算(内訳)

項目	予算額(千円)
1. 常備消防費	1,585,250
2. 非常備消防費	203,252
3. 消防施設費	1,620,672
4. 水防費	193
5. 災害対策費	145,926
消防費合計	3,555,293



# 栃木市消防本部・署・配置図



都賀分署



西方分署



栃木市消防本部



栃木市消防署



大平分署



藤岡分署



岩舟分署

職員資格取得状況

令和4年4月1日現在(人)

資格			取得者数	資格		取得者数
自動車運転免許	大型	第1種	139	消防設備点検資格者	第1種	2
		第2種	1		第2種	1
	中型	第1種	63	予防技術資格者	防火査察	40
		第2種	17		消防用設備	15
	準中型		9		危険物	19
	普通	第1種	197	小型船舶操縦者(1級、2級、特殊 計)		64
第2種		7	衛生管理者		11	
危険物取扱者	甲種		3	救急救命士		57
	乙種	1種	7	陸上特殊無線技士	第1級	9
		2種	10		第2級	192
		3種	9	高圧ガス製造保安責任者		4
		4種	43	酸素欠乏危険作業主任者		58
		5種	13	特定化学物質等作業主任者		8
		6種	11	電気工事士		8
	丙種		6	高所作業車		9
消防設備士	甲種	1種	4	アーク溶接技能講習		14
		4種	2	玉掛技能講習		52
	乙種	4種	2	小型移動式クレーン技能講習		48
		6種	11	ガス溶接技能講習		25
		7種	1	潜水士		59

職員教育実施状況

令和3年度実績(人)

栃木県消防学校	初任教育		5	
	専科教育	救急科		5
		救助科		3
		特殊災害科		3
		警防科		2
		危険物科		2
		予防査察科		3
幹部教育	初級幹部科		2	
	中級幹部科		2	
消防大学校	専科教育	総合教育幹部科		1
		査察業務マネジメントコース		1

# 予防課関係



【令和3年度 防火ポスター 最優秀作品】

西方小学校 6年 和賀井 悠生さん

# 月別火災発生状況

令和3年中(件)

区分 月別	件数	火災種別				焼損棟数				り災世帯数			り災人員	死傷者		焼損面積			損害額(千円)						
		建物	林野	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損		建物(m <sup>2</sup> )		林野(a)	建物	林野	車両	その他	爆発	合計			
														床面積	表面積										
1月	9	2	1	1	5	3				1			3		1	174		4	22,173		50			22,223	
2月	17	5		1	11	5		3	2	2		1	9		1	878	42		23,219		3,111		5	26,335	
3月	7	1		1	5			1									2		24		750		92	866	
4月	7	1		1	5	9		3	2	6		5	28			546	82		31,177		753		349	32,279	
5月	4	2	1	1											2				158		120			278	
6月	4	4				2		1	3	2		2	5			270	10		100,721		23			100,744	
7月	3	1	1		1	1										89			4,733					4,733	
8月	1	1						1				1	6			32			1,498					1,498	
9月	4	3			1	2	1		1		1	2	6			66			8,072				290	8,362	
10月	3	2		1		1		1	1			2	4		1	95	11		6,566		30			6,596	
11月	2	2				1			1	1		1	5			150	1		14,568					14,568	
12月	8	2			6	2			1	1			5		1	226			8,926				1	8,927	
計	69	26	3	6	34	26	1	10	13	13	1	14	71	0	6	2,526	148	4	221,835	0	4,837		737	0	227,409
栃木地域	21	6	2	3	10	4		3	2	3		4	15		3	381	52		34,307		2,850		93		37,250
大平地域	16	9			7	4	1		6	1	1	3	10			408	1		113,558		23			113,581	
藤岡地域	15	4			11	3		2	2	1		1	6		2	393	10		7,845		413			8,258	
都賀地域	7	2		2	3	11		3	2	6		5	28			587	82		34,591		1,145		639	36,375	
西方地域	1	1				1				1			1			128			10,193					10,193	
岩舟地域	9	4	1	1	3	3		2	1	1		1	11		1	629	3	4	21,341		406		5	21,752	

## 原因別火災件数

令和3年中(件)

原因・損害	地域別	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
たばこ			1		1	1		3
こんろ		2						2
焼却炉				1				1
排気管		1						1
電気機器			1					1
電気装置					1			1
電灯電話等の配線		1					2	3
配線器具		1						1
たき火		5	4	3	1		2	15
溶接機・溶断機			1					1
取灰		2					1	3
火入れ		3	1	5	2		1	12
放火疑い			1	2				3
その他		5	5	1	2		1	14
不明・調査中		1	2	3			2	8
計		21	16	15	7	1	9	69
前年計		13	10	14	4	0	5	46
本年損害額(千円)		37,250	113,581	8,258	36,375	10,193	21,752	227,409
前年損害額(千円)		69,760	57,190	9,314	3,552	0	423	140,239

## 過去5年間の地域別火災件数

(件)

年別	地域別	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
平成29年		26	17	10	5	1	16	75
平成30年		19	18	5	5	2	7	56
令和元年 (平成31年)		28	14	10	7	4	15	78
令和2年		13	10	14	4	0	5	46
令和3年		21	16	15	7	1	9	69

# 消防同意処理状況

(150㎡以上)

令和3年中(件)

項 別		年 別					
		平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	
1	イ	劇場等					
	ロ	公会堂等		2	2	1	3
2	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場等					
	ハ	性風俗施設					
	ニ	カラオケボックス等					
3	イ	料理店等					
	ロ	飲食店		4	4	1	
4		物品販売店舗等	10	8	6	8	8
5	イ	旅館・ホテル等					
	ロ	共同住宅	11	9	20	6	10
6	イ	病院等	3	2	5	2	1
	ロ	老人短期入所施設等	6	1	2	5	2
	ハ	老人デイサービスセンター等	8	8	4	4	4
	ニ	幼稚園等	2				
7		学校	4	2		1	
8		図書館等	1		2		
9	イ	特殊浴場					
	ロ	公衆浴場	2				
10		停車場等					
11		神社・寺院等	3	3	1		
12	イ	工場・作業場	15	20	9	13	12
	ロ	スタジオ					
13	イ	駐車場等	1				1
	ロ	航空機格納庫					
14		倉庫	10	19	16	11	17
15		事務所等	10	8	10	16	6
16	イ	特定複合用途	1	2	7	7	6
	ロ	非特定複合用途	1	2		1	4
17		文化財					
計			88	90	88	76	74

その他の消防 同意処理状況	住 宅	6	9	14	21	23
	そ の 他	83	40	104	110	116
計		89	49	118	131	139

# 防火対象物別立入検査実施状況

令和3年中（件）

項 別		地 域 別						計	
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
1	イ	劇場等						0	
	ロ	公会堂等			1	2		3	
2	イ	キャバレー等						0	
	ロ	遊技場等		2				2	
	ハ	性風俗施設						0	
	ニ	カラオケボックス等	1					1	
3	イ	料理店等						0	
	ロ	飲食店	4			2		6	
4		物品販売店舗等	6	4	4	7	5	26	
5	イ	旅館・ホテル等				1		1	
	ロ	共同住宅	2					2	
6	イ	病院等				1	4	5	
	ロ	老人短期入所施設等	1	2	5		3	11	
	ハ	老人デイサービスセンター等	1	1	1		4	7	
	ニ	幼稚園等						0	
7		学校		2	18			20	
8		図書館等	5					5	
9	イ	特殊浴場						0	
	ロ	公衆浴場				2		2	
10		停車場等						0	
11		神社・寺院等						0	
12	イ	工場・作業場		4		4	3	2	13
	ロ	スタジオ							0
13	イ	駐車場等						0	
	ロ	航空機格納庫						0	
14		倉庫	6	4	9	2	2	25	
15		事務所等	2	2	2	2	1	9	
16	イ	特定複合用途	5	4		1	1	11	
	ロ	非特定複合用途						0	
17		文化財						0	
計			33	25	36	13	22	20	149
一人暮らし高齢者宅防火診断									0
危険物施設（製造所等）									0

# 防火対象物別消防訓練実施状況

令和3年中（件）

項 別		地 域 別						計	
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
1	イ	劇場等	2	3		1		6	
	ロ	公会堂等	24	13	8	6	4	14	69
2	イ	キャバレー等						0	
	ロ	遊技場等	10					3	13
	ハ	性風俗施設						0	
	ニ	カラオケボックス等	8					8	
3	イ	料理店等						0	
	ロ	飲食店	39(2)	6	2		4	5	56(2)
4		物品販売店舗等	83(1)	24(3)	8	2	6	12	135(4)
5	イ	旅館・ホテル等	4		2	1			7
	ロ	共同住宅	1(1)						1(1)
6	イ	病院等	9(1)	9(2)	1	3	2	4	28(3)
	ロ	老人短期入所施設等	102(9)	13(1)	13	14	6	51(4)	199(14)
	ハ	老人デイサービスセンター等	63(7)	23(9)	6	9	4	16(2)	121(18)
	ニ	幼稚園等	9(2)	2(1)	2	12(1)		2(1)	27(5)
7		学校	29(6)	8(3)	6(2)	5(1)	3(1)	4(2)	55(15)
8		図書館等		3	2	2			7
9	イ	特殊浴場							0
	ロ	公衆浴場					1		1
10		停車場等							0
11		神社・寺院等	2						2
12	イ	工場・作業場	17(3)	6	4(2)	2	7	8	44(5)
	ロ	スタジオ							0
13	イ	駐車場等							0
	ロ	航空機格納庫							0
14		倉庫			2				2
15		事務所等	15(4)	3(1)	2(1)	1	3	7(2)	31(8)
16	イ	特定複合用途	52(6)	22(3)	4(1)		7	4(2)	89(12)
	ロ	非特定複合用途	20						20
17		文化財							
計			489(42)	135(23)	62(6)	58(2)	47(1)	130(13)	921(87)

※数値は消防訓練実施結果報告書を受理した総件数、（ ）は総件数のうち職員が消防訓練に出向した件数

## 危険物製造所等施設数

令和4年4月1日現在

製造所等の別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
施設数	668	6	72	47	6	126	0	144	5	143	3	0	116

## 地域別危険物施設数

令和4年4月1日現在

施設区分		地域別							計
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域		
製造所		1	1	0	0	3	1	6	
貯蔵所	屋内貯蔵所	28	13	13	5	6	7	72	
	屋外タンク貯蔵所	19	8	0	0	13	7	47	
	屋内タンク貯蔵所	2	1	1	1	0	1	6	
	地下タンク貯蔵所	60	18	12	13	14	9	126	
	簡易タンク貯蔵所	0	0	0	0	0	0	0	
	移動タンク貯蔵所	60	24	14	7	15	24	144	
	屋外貯蔵所	2	3	0	0	0	0	5	
小計		171	67	40	26	48	48	400	
取扱所	給油取扱所	65	17	20	12	7	22	143	
	第1種販売取扱所	3	0	0	0	0	0	3	
	第2種販売取扱所	0	0	0	0	0	0	0	
	一般取扱所	42	26	11	9	10	18	116	
	小計	110	43	31	21	17	40	262	
合計		282	111	71	47	68	89	668	
事業所数		159	28	22	19	17	36	281	

# 貯蔵取扱倍数別製造所等施設数

令和4年4月1日現在

製造所等別		倍数別	合計	5倍以下	5倍を超え10倍以下	10倍を超え50倍以下	50倍を超え100倍以下	100倍を超え150倍以下	150倍を超え200倍以下	200倍を超え1000倍以下
総計			668	283	127	145	50	24	9	30
製造所			6	2	1	1		2		
貯蔵所	屋内貯蔵所		72	41	16	9		1	2	3
	屋外タンク貯蔵所		47	7	10	17	11	2		
	屋内タンク貯蔵所		6	4	2					
	地下タンク貯蔵所		126	43	41	32	6	3		1
	簡易タンク貯蔵所		0							
	移動タンク貯蔵所		144	108	4	15	13	4		
	屋外貯蔵所		5	1	2	2				
	小計		400	204	75	75	30	10	2	4
取扱所	給油取扱所		143	29	12	43	17	11	7	24
	第1種販売取扱所		3	3						
	第2種販売取扱所		0							
	一般取扱所		116	45	39	26	3	1		2
	小計		262	77	51	69	20	12	7	26

# 警防課關係



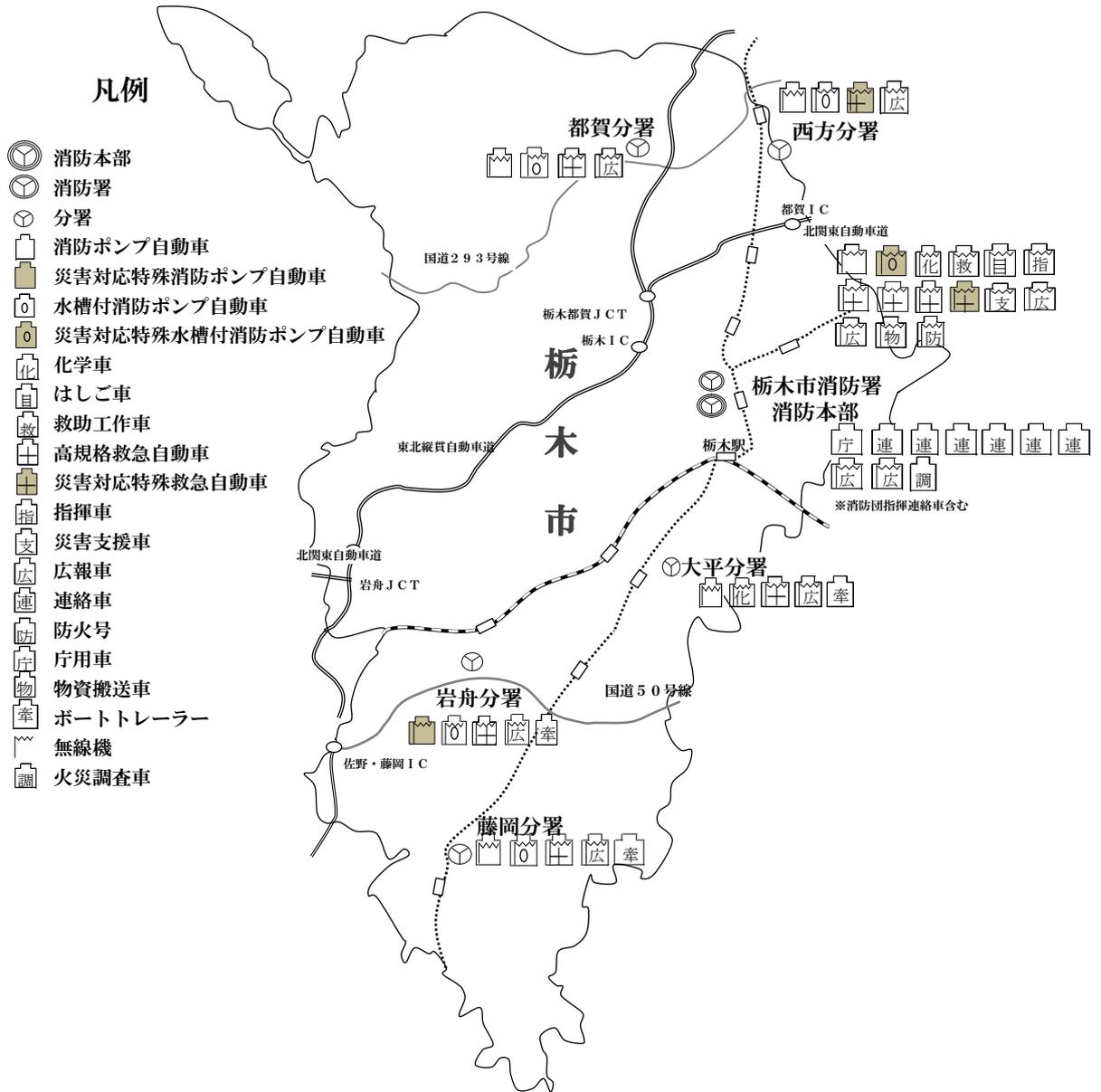
# 消防車両等の現勢

令和4年4月1日現在

区分 所属別	種 別	車両メーカー	年式	使用 年数	備 考
消防本部	本部庁用車	日産	H 7	27	
	総務連絡車	トヨタ	H 1 0	24	
	査察広報車	トヨタ	H 2 0	14	
	予防広報車	日産	H 1 1	23	
	予防連絡車	スズキ	H 2 0	14	
	警防連絡車	トヨタ	H 1 0	24	
	火災調査車	トヨタ	R 2	2	
栃木市 消防署	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 5	9	水槽600ℓ (C A F S装置付)、C D - I 型
	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車	日野	R 3	1	水槽2,000ℓ、I - B 型
	化学車	日野	H 1 9	15	水槽1,500ℓ、薬液500ℓ、II 型
	はしご付消防自動車	日野	H 2 8	6	35m級 (先端屈折、伸縮水管付)
	救助工作車	日野	H 3 0	4	クレーン、ウインチ、照明装置付、III 型
	災害支援車	いすゞ	H 2 5	9	
	指揮車	トヨタ	H 2 7	7	
	高規格救急自動車	トヨタ	R 3	1	
	高規格救急自動車	トヨタ	H 2 6	8	
	災害対応特殊救急自動車	トヨタ	R 2	2	
	感染対策救急自動車	トヨタ	H 2 4	10	
	広報車	トヨタ	H 1 5	19	
	広報車	日産	R 2	2	
	防火号	日産	H 2 4	10	
物資搬送車	マツダ	H 2 1	13		
大平分署	消防ポンプ自動車	日野	R 3	1	水槽600ℓ (C A F S装置付)
	化学車	日野	H 1 9	15	水槽1,500ℓ、薬液300ℓ、I 型
	高規格救急自動車	トヨタ	R 元	3	
	広報車	トヨタ	H 2 1	13	
	ポートトレーラー	ソレックス	H 2 8	6	最大積載量400kg
藤岡分署	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 0	14	C D - I 型
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H 1 1	23	水槽1,500ℓ、I - B 型
	高規格救急自動車	トヨタ	H 2 5	9	
	広報車	トヨタ	H 2 0	14	
	ポートトレーラー	ソレックス	H 2 8	6	最大積載量350kg
都賀分署	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 1 1	23	C D - I 型
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 5	4	水槽1,500ℓ (C A F S装置付)、I - B 型
	高規格救急自動車	トヨタ	H 2 9	5	
	広報車	トヨタ	H 2 3	11	
西方分署	消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 2	12	C D - I 型
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H 1 2	22	水槽1,500ℓ、I - B 型
	災害対応特殊救急自動車	トヨタ	H 3 0	4	
	広報車	トヨタ	H 2 4	10	
岩舟分署	災害対応特殊消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 7	7	水槽600ℓ (C A F S装置付)、C D - I 型
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	H 2 0	14	水槽1,500ℓ、I - B 型
	高規格救急自動車	トヨタ	H 2 7	7	
	広報車	日産	H 2 0	14	
	ポートトレーラー	ソレックス	H 2 3	11	最大積載量450kg

※災害対応特殊車両及び救助工作車、はしご付消防自動車、災害支援車は緊急消防援助隊登録車両。

# 消防車等配置図



# 消防機械器具資器材配備状況

令和4年4月1日現在

種 別 \ 所 属 別		消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
救 助 器 具	救命索発射銃		2						2
	油圧式救助器具		3	1	1	1		1	7
	ワイヤーはしご		2						2
	可搬式ウインチ		3	1	1			2	7
	救助マット		1						1
	排煙機		4	1					5
	マット型空気ジャッキ		2						2
	耐熱防護服		2						2
	化学防護服（防毒衣）		25	8		2			35
	放射線防護服		2						2
	放射線測定器		5						5
	可燃・有毒ガス測定器		3	1	1	1	1	1	8
	耐電用防護服		5						5
	潜水器具一式		11						11
	救命ボート（※水上バイク含む）		3	1	※2	1	1	2	10
	船外機		1	1				1	3
	エアートント		2						2
	熱画像直視装置		2	1	1			1	5
	画像探索装置		1						1
	救 急 用 器 具	人工呼吸器		3	1	1	1	1	1
陰圧式固定具			3	2	1	1	2	2	11
バックボード一式			7	2	2	3	2	3	19
血圧計			6	5	4	4	4	5	28
血中酸素飽和濃度測定器			5	4	2	2	4	2	19
血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器			3	1	1	1	1	1	8
吸引器			8	3	2	2	2	3	20
喉頭鏡			8	7	3	4	3	4	29
半自動体外式除細動器			4	1	1	1	1	1	9
自動体外式除細動器（AED）		1	2	1	1	1	1	1	8
ベッドサイドモニター			3	1	1	1	1	1	8
輸液用資機材		3	1	1	1	1	1	8	

種 別	所 属 別	消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
破壊器具	エンジンカッター		3	2	1	1	1	1	9
	エアツール		2						2
	ガス熔断器		2						2
	チェーンソー		8	2	2	1	1	1	15
	削岩器		2						2
	万能斧		9	2	2	2	3	5	23
呼吸保護具	空気充填設備		1						1
	空気呼吸器		32	10	10	9	10	11	82
	空気ボンベ		90	25	25	23	23	19	205
	酸素呼吸器		3						3
	簡易呼吸器		2						2
作業用器具	ホースカーク		3	1	2	2	2	3	13
	連梯子		6	2	2	2	2	2	16
	かぎ付梯子		4			1		1	6
	照明発電機	1	11	2	2	2	2	3	23
	拡声装置	3	12	3	6	4	2	4	34
放水・発泡器具	簡易発泡器		1	1	1	1			4
	エアフォームノズル		6	4				1	11
	ピックアップノズル		1		1	1	1		4
	ラインプロポーションナー		2	1	1	1			5
	消火栓用スタンドパイプ		3	2	2	2	2	2	13
	分岐金具		9	5	5	7	4	7	37
	ホースブリッジ		3	4	4	4	2	4	21
	ロータリー管鎗		1		1				2
	フォグガン		5	2	2	1	2		12
	山林火災用手動ポンプ		23	8	7	7	8	7	60
	山林火災用可搬式送水装置		1	1	1	1	1	1	6
	ウォーターチャージャー		1	2	2		1	2	8
界面活性剤原液(ℓ)		1,480	380	200	340	180	520	3,100	
その他の器具	超音波厚さ計	1							1
	ピンホール探知機	1							1
	膜厚計	1							1
	非接触温度計		3	1	1	1	1	1	8

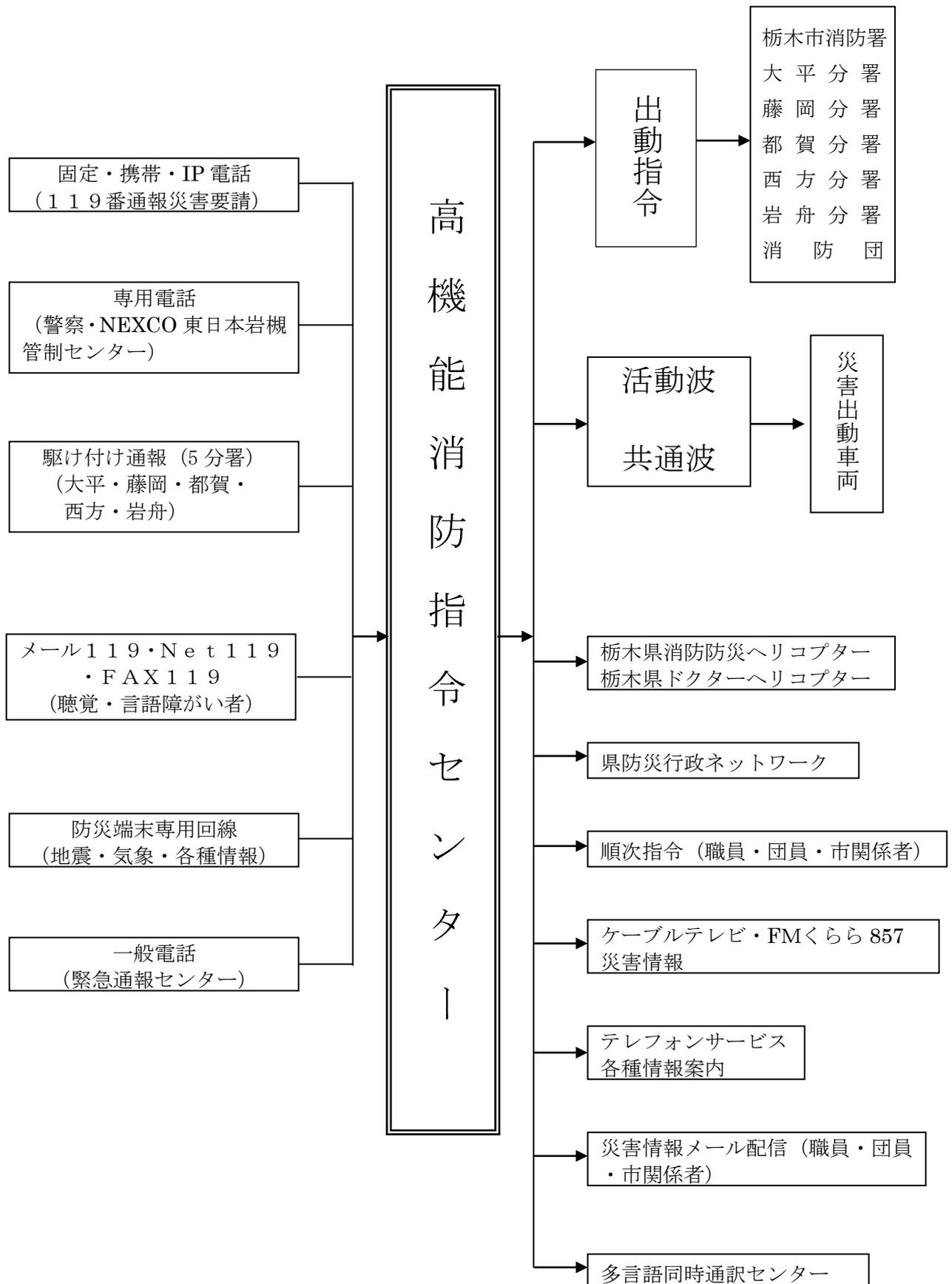


# 通信指令課関係

119番



## 通信施設（系統図）



# システム主要機器

令和4年4月1日現在

機 器 名		数量	概 略 仕 様 等
通信指令センター	自動出動指定装置 地図検索装置	3席	II型 3席 輻輳時最大6席
	音声合成装置	1台	大型モニター  大型モニター 活動波:2台・共通波:5台 消防本部及び藤岡分署(風向風速観測装置のみ)  固定・携帯・IP位置情報の取得 大型モニター  メール119緊急通報システム一式 FAX119緊急通報システム一式 Net119緊急通報システム一式
	指令伝送装置	1台	
	指令制御装置・非常用指令設備	1台	
	車両運用表示盤	1面	
	支援情報表示盤	1面	
	多目的情報表示盤	1面	
	無線統制台	7台	
	気象情報収集装置	1式	
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	
	統合型位置情報システム	1式	
	災害情報表示システム	1台	
	映像伝送装置	1式	
	聴覚・言語障がい者用緊急通報受信装置	3式	
本部・署・分署等	署所端末装置	6台	
	指令情報出力装置	6台	消防署1台・各分署1台
	監視カメラ	14台	消防本部1台・消防署2台・各分署2台 ・晃石山無線基地局1台
	駆け付け通報装置	5台	各分署1台

令和4年4月1日現在

所 属	種別	所有局数	周 波 数 実 装 内 訳 (波)		
			活動波	共通波	簡易多重
消 防 本 部	基 地 局	1	2	4	
	固 定 局	2			2
	陸上移動局	5	2	4	
栃木市消防署	陸上移動局	40	2	4	
大 平 分 署	陸上移動局	13	2	4	
藤 岡 分 署	陸上移動局	13	2	4	
都 賀 分 署	陸上移動局	12	2	4	
西 方 分 署	陸上移動局	12	2	4	
岩 舟 分 署	陸上移動局	12	2	4	

# 気象関係

## 気温

令和3年中

気温(℃)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平均	2.9	5.7	10.6	13.6	18.5	22.1	25.4	26.6	21.5	16.8	11.4	5.6	年間平均 15.1℃
最高	15.6	21.7	23.3	25.8	28.9	30.7	36.1	36.7	31.2	30.0	21.4	19.6	最高観測日 8月10日
最低	-7.5	-4.5	-1.1	2.0	7.6	14.6	19.1	17.6	15.0	4.4	-0.8	-5.1	最低観測日 1月9日

## 雨量

雨量(mm)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
降水量	17.5	41.5	118.0	70.0	101.0	230.5	304.5	280.5	83.5	86.0	43.0	81.5	年間降水量 1457mm
降水日数(日)	2	1	8	8	13	12	18	14	12	9	5	4	年間降水日 106日
1日最高降水量	10.0	41.5	49.0	28.0	25.5	98.0	80.5	56.0	34.5	41.5	27.5	49.0	最高観測日 6月16日
1時間最高降雨量	1.5	9.0	11.0	10.5	11.5	38.5	41.0	29.0	5.5	6.5	9.5	13.0	最高観測日 7月23日

## 湿度

湿度(%)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平均	58.0	44.5	60.8	54.3	69.2	75.3	82.7	80.6	80.2	78.2	71.0	63.0	年間平均 68.2%
最高	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	最高観測日 1月12日
最低	12.1	12.1	7.2	7.4	10.9	23.1	25.8	25.8	26.7	20.3	17.7	16.0	最低観測日 3月17日

## 風速

風速(m/s)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平均	1.5	2.0	1.5	1.9	1.6	1.6	1.3	1.5	1.3	1.3	1.1	1.5	年間平均 1.5m/s
最大瞬間	21.3	19.6	15.7	19.0	15.7	15.3	21.2	16.2	13.0	18.8	14.5	20.3	最大瞬間観測日 1月7日
最大瞬間観測日時	1月7日 17時24分	2月16日 14時28分	3月14日 12時34分	4月18日 23時04分	5月3日 19時07分	6月3日 13時48分	7月11日 15時33分	8月9日 13時17分	9月19日 14時21分	10月1日 19時25分	11月24日 14時32分	12月17日 20時03分	

# 119番通報受付回数

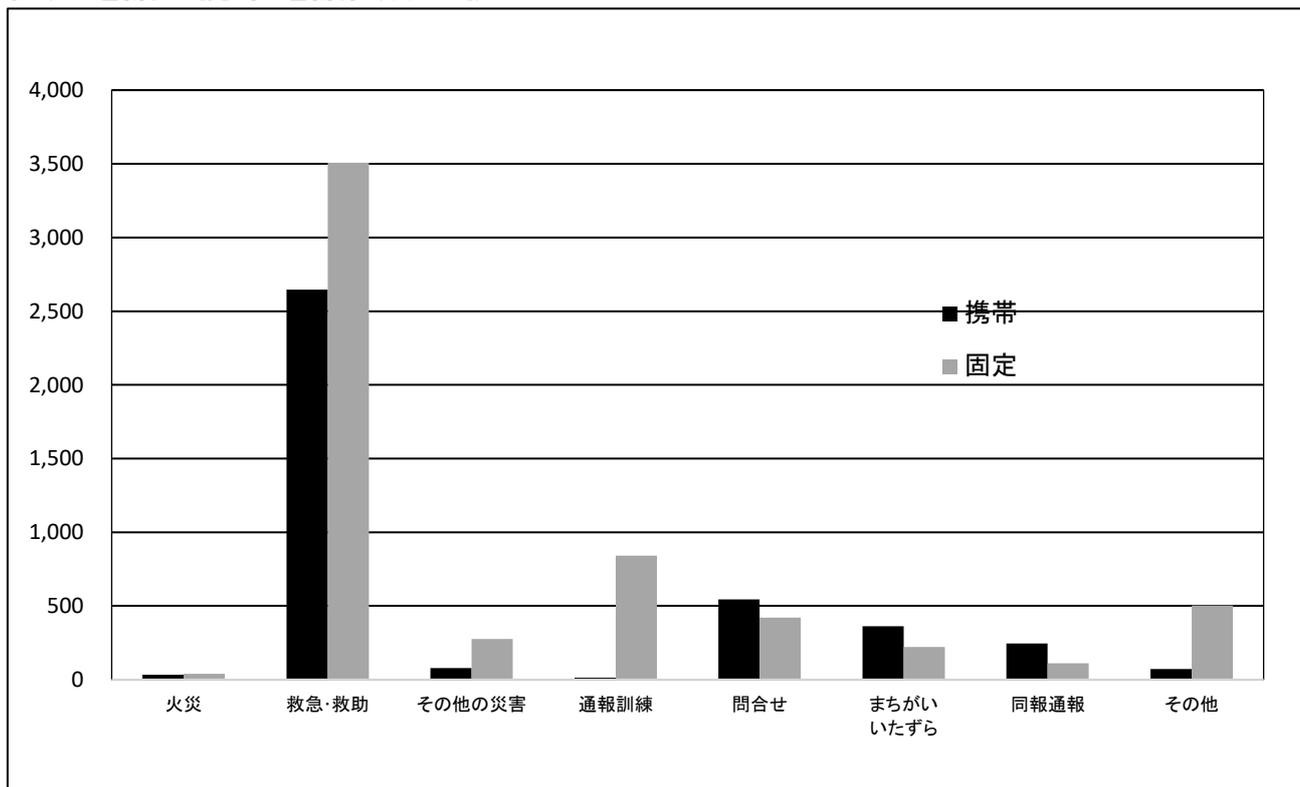
令和3年中(件)

種別 月	火災		救急・救助		その他の災害		通報訓練		問合せ		まちがい いたずら		同報 通報		その他		合計	
	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)	件数	(携帯)
1月	9	(2)	532	(197)	35	(6)	39		69	(26)	38	(19)	33	(23)	52	(6)	807	(279)
2月	19	(5)	480	(194)	28	(3)	85	(1)	67	(41)	29	(18)	40	(21)	38	(5)	786	(288)
3月	8	(6)	488	(219)	32	(8)	108	(1)	59	(38)	57	(35)	25	(17)	44	(1)	821	(325)
4月	7	(5)	461	(183)	30	(9)	54	(2)	52	(30)	43	(24)	34	(21)	77	(7)	758	(281)
5月	4	(3)	453	(210)	33	(13)	58		87	(52)	56	(37)	24	(19)	30	(3)	745	(337)
6月	4	(3)	482	(198)	16		58		80	(49)	53	(34)	26	(19)	45	(4)	764	(307)
7月	3	(3)	563	(235)	43	(8)	57	(7)	76	(46)	49	(35)	27	(17)	60	(15)	878	(366)
8月	1		510	(228)	26	(6)	40		149	(78)	45	(25)	28	(20)	43	(4)	842	(361)
9月	4	(2)	471	(206)	18	(4)	72	(1)	102	(59)	48	(32)	24	(18)	38	(4)	777	(326)
10月	3	(1)	553	(251)	29	(8)	100		62	(37)	54	(35)	34	(22)	68	(15)	903	(369)
11月	2		558	(255)	32	(8)	122	(1)	98	(53)	57	(32)	28	(23)	26		923	(372)
12月	8	(2)	602	(270)	30	(4)	61		63	(34)	52	(35)	33	(25)	52	(7)	901	(377)
合計	72	(32)	6,153	(2646)	352	(77)	854	(13)	964	(543)	581	(361)	356	(245)	573	(71)	9,905	(3988)

( )は携帯電話受付回数を含む

## 固定電話・携帯電話受付比較

(件)



# 救急・救助統計



# 月別救急活動状況

令和3年中

区分 月別	出 動 件 数	救 急 事 故 種 別											搬 送 人 員		
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	男	女	合 計
1月	(67)	(2)			(7)	(1)		(3)		(4)	(43)	(7)			
	543	3	0	0	48	4	0	74	0	8	359	47	255	225	480
2月	(59)	(5)			(3)			(6)		(3)	(36)	(6)			
	495	6	0	0	32	7	1	74	3	7	324	41	240	200	440
3月	(65)	(2)			(10)			(7)	(2)	(2)	(35)	(7)			
	509	2	0	0	57	5	1	75	5	4	318	42	220	230	450
4月	(51)	(1)			(4)			(3)		(1)	(37)	(5)			
	470	1	0	0	32	7	5	72	2	7	306	38	231	192	423
5月	(45)				(4)	(2)		(3)	(1)	(1)	(28)	(6)			
	462	2	0	0	34	7	1	69	1	4	301	43	227	191	418
6月	(53)	(3)			(3)	(2)		(7)		(2)	(36)				
	490	3	0	0	34	12	5	61	2	6	322	45	242	196	438
7月	(58)	(1)		(1)	(5)			(4)	(1)	(2)	(34)	(10)			
	579	1	0	1	39	8	4	65	3	5	398	55	283	240	523
8月	(60)	(1)			(12)	(1)		(5)	(1)		(33)	(7)			
	532	1	0	0	49	11	0	66	3	7	353	42	267	211	478
9月	(56)	(2)			(5)			(6)		(4)	(36)	(3)			
	483	3	0	0	35	4	3	62	0	7	323	46	231	198	429
10月	(64)	(1)			(9)			(3)		(1)	(40)	(10)			
	569	3	0	0	51	6	3	82	0	5	358	61	277	230	507
11月	(68)	(1)			(4)			(5)	(2)	(3)	(47)	(6)			
	575	1	0	0	60	9	7	89	4	5	353	47	271	238	509
12月	(68)	(4)			(4)			(7)		(2)	(42)	(9)			
	622	5	0	0	50	8	1	87	1	5	402	63	310	246	556
合 計	(714)	(23)	0	(1)	(70)	(6)	0	(59)	(7)	(25)	(447)	(76)			
	6,329	31	0	1	521	88	31	876	24	70	4,117	570	3,054	2,597	5,651

( ) 不搬送件数

# 過去5年間救急活動状況

令和3年中

区分 年別	出動件数	搬 送 人 員		
		男	女	合 計
平成29年	6,700	3,206	2,920	6,126
平成30年	7,125	3,540	3,021	6,561
令和元年 (平成31年)	7,052	3,385	3,048	6,433
令和2年	6,337	3,160	2,564	5,724
令和3年	6,329	3,054	2,597	5,651

### 月別高速道路活動状況

令和3年中

区分 月別	東北自動車道								北関東自動車道								合計			
	交通事故				その他		小計		交通事故				その他		小計					
	上り		下り						東行き		西行き									
	出動 件数	搬送 人員																		
1月											1	1			1	1	1	1		
2月										1	1	2	1			3	2	3	2	
3月			8	7				8	7	1						1		9	7	
4月	2	1	1	1				3	2									3	2	
5月	1		2	1	1			4	1									4	1	
6月																				
7月	1	1						1	1									1	1	
8月	2		2	2				4	2									4	2	
9月																				
10月					1	1		1	1									1	1	
11月					1	1		1	1			1	1				1	1	2	2
12月	1	1						1	1									1	1	
合計	7	3	13	11	3	2		23	16	2	1	4	3				6	4	29	20

### 過去5年間高速道路活動状況

令和3年中

区分 年別	東北自動車道								北関東自動車道								合計			
	交通事故				その他		小計		交通事故				その他		小計					
	上り		下り						東行き		西行き									
	出動 件数	搬送 人員																		
H29	18	21	6	5	18	13		42	39	1	1	4	5	1	1		6	7	48	46
H30	20	32	3	5	8	7		31	44	1	1			3	2		4	3	35	47
R1	23	25	14	12	10	8		47	45	4	5	8	9				12	14	59	59
R2	14	11	8	7	5	4		27	22	5	4	2	2				7	6	34	28
R3	7	3	13	11	3	2		23	16	2	1	4	3				6	4	29	20
合計	82	92	44	40	44	34		170	166	13	12	18	19	4	3		35	34	205	200

### 年齢別・事故別・程度別搬送人員状況

令和3年中

事故種別 年齢程度		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
		新生児 (生後28日以内)	死										1
	重										1	4	5
	中										1	13	14
	軽										1		1
	その他												
	計										4	17	21
乳幼児 (生後28日～6歳)	死												
	重										6		6
	中							4			26	4	34
	軽				7			32			94	1	134
	その他												
	計				7			36			126	5	174
少年 (7歳～17歳)	死												
	重				3						2		5
	中				5		3	2		2	16	2	30
	軽				32		19	14	1	2	51	1	120
	その他												
	計				40		22	16	1	4	69	3	155
成人 (18歳～64歳)	死				1			1		4	10		16
	重	1			10	8		9		4	94	34	160
	中	1			54	21	2	42	2	15	401	108	646
	軽	2			227	32	6	103	10	11	501	19	911
	その他												
	計	4			292	61	8	155	12	34	1,006	161	1,733
高齢者 65歳以上	死					1		6		1	89		97
	重	2			10	5		39		2	336	80	474
	中	1			39	7	1	286	3	3	1,335	207	1,882
	軽	1			93	9		282	1	1	707	21	1,115
	その他												
	計	4			142	22	1	613	4	7	2,467	308	3,568
合計	死				1	1		7		5	100		114
	重	3			23	13		48		6	439	118	650
	中	2			98	28	6	334	5	20	1,779	334	2,606
	軽	3			359	41	25	431	12	14	1,354	42	2,281
	その他												
	計	8			481	83	31	820	17	45	3,672	494	5,651

### 曜日別・事故種別搬送人員状況

令和3年中

事故種別 曜日別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
		月				74	15	5	123	1	6	547	101
火	1			78	13	1	113		6	493	79	784	
水	1			69	12	2	101	3	4	514	74	780	
木	3			73	17	1	102	3	7	517	75	798	
金				72	19	3	119	3	11	550	89	866	
土	1			73	6	6	110	6	6	514	51	773	
日	2			42	1	13	152	1	5	537	25	778	
計	8			481	83	31	820	17	45	3,672	494	5,651	

## 署別救急活動状況

令和3年中

署別 月別	栃木市消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合計	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
1月	254	223	91	81	60	52	35	29	34	32	69	63	543	480
2月	229	204	89	79	48	45	32	29	36	33	61	50	495	440
3月	234	206	82	76	50	41	40	33	29	24	74	70	509	450
4月	223	198	84	78	43	40	27	23	31	29	62	55	470	423
5月	213	198	89	82	45	35	22	21	24	19	69	63	462	418
6月	232	210	93	82	40	35	30	27	31	30	64	54	490	438
7月	270	248	106	95	52	44	37	33	44	41	70	62	579	523
8月	248	218	98	90	52	49	35	33	22	21	77	67	532	478
9月	237	208	94	87	34	30	20	20	25	22	73	62	483	429
10月	254	227	109	97	46	42	36	30	40	35	84	76	569	507
11月	262	230	106	95	58	53	39	34	32	29	78	68	575	509
12月	289	263	120	103	53	47	36	34	47	38	77	71	622	556
合計	2,945	2,633	1,161	1,045	581	513	389	346	395	353	858	761	6,329	5,651

## 地域別救急活動状況

令和3年中

地域別 事故別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管外		合計	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
火災	8	4	8	1	6	2	2	0	1	0	6	1	0	0	31	8
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水難	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
交通事故	255	245	86	77	58	48	50	42	14	13	57	56	1	0	521	481
労働災害	47	47	18	16	4	3	2	2	5	4	12	11	0	0	88	83
運動競技	14	14	5	5	0	0	3	3	2	2	7	7	0	0	31	31
一般負傷	460	424	115	108	105	102	81	81	35	33	80	72	0	0	876	820
加害	8	5	4	3	5	4	3	3	0	0	3	2	1	0	24	17
自損行為	33	24	7	4	11	7	8	5	0	0	11	5	0	0	70	45
急病	2,104	1,883	679	611	458	412	262	233	123	111	491	422	0	0	4,117	3,672
その他	195	162	233	218	21	16	16	10	57	51	48	37	0	0	570	494
合計	3,125	2,808	1,155	1,043	668	594	427	379	237	214	715	613	2	0	6,329	5,651

## 救助活動状況

令和3年中（△は減）

年別 区分	令和2年	令和3年	対前年 (増減)
出動件数	203	172	△ 31
活動件数	82	60	△ 22
救助人員	82	55	△ 27

## 地域別救助活動状況

令和3年中（△は減）

地域別 年別		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管外	計
令和2年	出動件数	102	39	19	12	9	17	5	203
	活動件数	34	18	8	5	5	9	3	82
令和3年	出動件数	83	30	16	10	10	23	0	172
	活動件数	34	11	3	4	4	4	0	60
比較	出動件数	△ 19	△ 9	△ 3	△ 2	1	6	△ 5	△ 31
	活動件数	0	△ 7	△ 5	△ 1	△ 1	△ 5	△ 3	△ 22

## 事故種別救助活動状況

令和3年中

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	風自然水害等	よ機 る械 事等 に	よ建 る物 事等 に	酸ガ 欠ス 事及 故び	破 裂 事 故	事そ の 他 の 故	合 計
出動件数	25	59	3	0	4	23	2	0	56	172
活動件数	3	28	2	0	2	10	2	0	13	60
救助人員	0	31	1	0	2	8	1	0	12	55

## 過去5年間の救助活動状況

令和3年中

年別 区分	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年	令和3年	平均
出動件数	172	131	204	203	172	176
活動件数	52	46	78	82	60	64
救助人員	53	46	115	82	55	70

# 消防水利関係



## 地域別消防水利設置状況

令和4年4月1日現在（箇所）

種別		地域別						計
		栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	
井戸		221	100	40	4	0	0	365
消火栓		1,493	454	390	309	160	317	3,123
防火 水 そう	40 m <sup>3</sup> 以上	141	89	29	19	23	142	443
	20 m <sup>3</sup> 以上	363	88	174	83	17	38	763
	20 m <sup>3</sup> 未満	53	0	38	1	2	2	96
プール		21	6	6	4	2	4	43
計		2,292	737	677	420	204	503	4,833

# 栃木市消防団関係



## 栃木市消防団の歩み

平成22年3月29日、旧栃木市・大平町・藤岡町・都賀町の1市3町が合併し、新生・栃木市が誕生した。これに伴い、旧市町の消防団組織についても、新たな栃木市消防団として4方面隊条例定数933名で、再編された。

平成22年3月	初代団長 島田吉益氏が団長兼栃木方面隊長を拝命
5月	栃木市文化会館にて栃木市消防団結団式を挙行
11月	合併後初となる通常点検を栃木市総合運動公園多目的グラウンドで実施し、蔵の街大通りで分列行進を実施
平成23年1月	CD-1型消防ポンプ車2台 栃木方面隊第8分団第1部・栃木方面隊第9分団第2部に配備
3月	東日本大震災
4月	二代目団長 茂呂晃男氏が団長兼藤岡方面隊長を拝命
6月	平成23年度栃木市・野木町合同水防演習を栃木市藤岡町藤岡東原地先堤防(渡良瀬川右岸・渡良瀬運動公園堤)で実施
平成23年10月	西方町合併に伴い西方町消防団が栃木市消防団に合併 条例定数1,056名 5方面隊制になる 栃木市消防団第1回消防操法大会 会場の栃木市総合運動公園多目的グラウンド北駐車場が当日・予備日ともに雨天により中止
平成24年2月	CD-1型消防ポンプ車3台 栃木方面隊第5分団・栃木方面隊第9分団第3部・栃木方面隊第10分団第2部に配備
11月	CD-1型消防ポンプ車2台 栃木方面隊第6分団・栃木方面隊第12分団第2部に配備
平成25年2月	指揮連絡車1台 栃木方面隊本部分団に配備
4月	団長兼方面隊長を解き、茂呂晃男氏が単独団長となる
6月	平成25年度栃木市・野木町合同水防演習を栃木市藤岡町藤岡東原地先堤防(渡良瀬川右岸・渡良瀬運動公園堤)で実施
7月	女性消防団発足 条例定数20名 入団者11名
10月	CD-1型消防ポンプ車2台 栃木方面隊第7分団・都賀方面隊第2分団に配備
11月	都賀方面隊第2分団機械器具置場落成
平成26年3月	指揮連絡車1台 都賀方面隊本部分団に配備 多機能型消防車(小型動力ポンプ積載車)1台 総務省消防庁無償貸付により藤岡方面隊第1分団第2部に配備
4月	岩舟町合併に伴い岩舟町消防団が栃木市消防団に合併

	<b>条例定数1, 239名 6方面隊制になる</b>
12月	CD-1型消防ポンプ車1台 栃木方面隊第10分団第4部に配備
平成27年3月	団本部指揮車1台 団本部に配備
4月	三代目団長 石崎常男氏が団長を拝命
6月	デジタル無線携帯型受令機215基、車載帯型受令機81基を整備 平成27年度栃木市・野木町合同水防演習を栃木市藤岡町藤岡東原地先堤防(渡良瀬川右岸・渡良瀬運動公園堤)で実施 市民より女性消防団員用広報車両「トヨタ・シエンタ」の寄贈を受ける
9月	関東東北豪雨 栃木市日降水量299.0mm 9日～13日の5日間で延べ1,076名の団員が出動する
平成28年3月	CD-1型消防ポンプ車1台 藤岡方面隊第2分団第1部に配備
4月	石崎団長が総理大臣主催の桜を見る会に災害功労者(平成27年度防災功労者消防庁長官表彰)として参加
6月	栃木方面隊第11分団第3部機械器具置場落成
7月	栃木市消防団サポート事業を開始する
9月	防災功労者内閣総理大臣表彰を総理官邸にて受賞
12月	栃木市消防団充実強化策 策定 デジタル簡易無線配備 携帯無線271基固定無線機6基、車載無線機1基を整備
平成29年2月	多機能型消防車(小型動力ポンプ積載車)1台 総務省消防庁無償貸付により西方面隊第3分団第2部に配備
4月	機能別消防団員制度を開始する
6月	合併後初となる全方面隊合同での夏季点検を市総合運動公園多目的グラウンドで実施
7月	都賀方面隊第4分団第2部機械器具置場落成
9月	四代目団長 大豆生田隆氏が団長を拝命
10月	CD-1型消防ポンプ車2台 大平方面隊第3分団第1部・都賀方面隊第3分団に配備
平成30年2月	栃木市消防団再編計画 策定
4月	<b>栃木方面隊第11分団3部と5部、岩舟方面隊第3分団3部と4部が合併し条例定数1,216名となる</b> 栃木市学生消防団員活動認証制度を開始する
10月	CD-1型消防ポンプ車2台 栃木方面隊第11分団第2部・大平方面隊第2分団第1部に配備
12月	栃木方面隊第8分団第4部機械器具置場落成
令和元年10月	CD-1型消防ポンプ車(3.5t未満)2台 都賀方面隊第1分団第2部・岩舟方面隊第2分団第1部に配備 令和元年東日本台風(台風第19号) 12日～14日の3日間で延べ1,803名が出動し58名を救助する

1 1 月	令和元年度栃木市消防団通常点検は令和元年東日本台風（台風第 1 9 号）の被災により初めての中止（下都賀支部管内すべての消防団が中止）
1 2 月	指揮広報車 2 台 大平方面隊本部分団 藤岡方面隊本部分団に配備
令和 2 年 2 月	水防功労者国土交通省大臣表彰を国土交通省講堂にて受賞
3 月	防災功労者消防庁長官表彰を受賞（新型コロナウイルス感染症拡大の為授賞式は中止）
6 月	C D - 1 型消防ポンプ車（3. 5 t 未満）2 台 栃木方面隊第 2 分団・大平方面隊第 1 分団第 1 部に配備
9 月	防災功労者内閣総理大臣表彰を総理大臣官邸にて受賞
1 1 月	指揮広報車 1 台 西方方面隊本部分団に配備 令和 2 年度栃木市消防団通常点検が新型コロナウイルス感染症拡大の感染防止対策のため中止となる（表彰伝達式のみ市役所にて実施）
令和 3 年 2 月	小型動力ポンプ付積載車（軽自動車デッキバン型）2 台 栃木方面隊第 8 分団第 2 部・西方方面隊第 3 分団第 1 部に配備
令和 3 年 4 月	<b>栃木市消防団再編</b> 栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部改正する条例及び栃木市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定 方面体制を廃止し本部分団の統合を行い栃木市消防団新体制となる 定員数 1, 0 2 1 人、実員数 1, 0 0 0 人、3 2 分団 4 2 部体制、器具置場 5 8 棟、車両 6 7 台（放水車両 5 7 台・指揮広報車等 1 0 台）保有となり、これまでの方面隊の枠を越えた直近の出場体制となる 栃木市消防団初となる入退団式を岩下新生姜ホール（栃木市文化会館）で開催
1 0 月	令和 3 年度栃木市消防団通常点検が新型コロナウイルス感染症拡大の感染防止対策のため中止となる（表彰伝達式のみ市役所にて実施）
1 1 月	小型動力ポンプ付積載車（軽自動車デッキバン型）3 台 藤岡第 2 分団第 2 部・藤岡第 3 分団第 2 部・藤岡第 4 分団第 2 部に配備
令和 4 年 2 月	栃木市消防団災害活動要領を制定し常備消防との連携を強化すると共に団員の負担軽減を図る
4 月	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部改正する条例及び栃木市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する規則の制定 団員の処遇改善を図るため報酬等を見直し、災害の出動報酬が 1 日最大 8, 0 0 0 円となる

# 栃木市消防団



市長 大川 秀子



消防団長 大豆生田 隆

## 消防団員の定員及び実員

令和4年4月1日現在（人）

所 属 名 / 区 分	定 員	実 員	備 考
団 本 部	7	7	
女 性 分 団	20	20	
本 部 分 団	48	36	
栃 木 地 域	401	385	
大 平 地 域	121	118	
藤 岡 地 域	136	134	
都 賀 地 域	89	88	
西 方 地 域	83	82	
岩 舟 地 域	116	114	
計	1,021	984	

## 消防団員配置状況

令和4年4月1日現在（人）

階級 所属別	消防団長	副団長	副団長 (本部分団)	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団本部	1	6							7
本部分団			1	6	12	17			36
女性分団				1	1	1	2	15	20
栃木地域				12	12	23	31	307	385
大平地域				3	2	8	12	93	118
藤岡地域				4	4	8	8	110	134
都賀地域				4	4	6	7	67	88
西方地域				4	4	5	7	62	82
岩舟地域				3	3	6	9	93	114
計	1	6	1	37	42	74	76	747	984

## 車両配置状況

令和4年4月1日現在（台）

種別 所属別	消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ付 積載車	指揮連絡車等	計
団本部			3	3
女性分団			1	1
栃木地域	17	6	1	24
大平地域	8		1	9
藤岡地域	4	4	1	9
都賀地域	4	2	1	7
西方地域	2	4	1	7
岩舟地域	6		1	7
計	41	16	10	67

## 団本部車両現勢

令和4年4月1日現在

種別	車名	型式	年式	使用年数
指揮連絡車	トヨタ	TA-JZS171	H15	18
指揮連絡車	ホンダ	DBA-RK5	H27	7
指揮連絡車	ニッサン	DBA-NT32	R1	2

## 女性分団車両現勢

令和4年4月1日現在

種別	車名	型式	年式	使用年数
指揮広報車	トヨタ	DBA-NC P81G	H27	7

# 栃木地域消防車両現勢

令和4年4月1日現在

区分 分団名	種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数	
本部分団	指揮連絡車	トヨタ	DBA-ZRR70G	H25			9	
第1分団	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H20	R-3FC	A-2	14	
第2分団	普通ポンプ車	トヨタ	LDF-KDY231改	R2	MZI	A-2	1	
第3分団	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	10	
第4分団	普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H22	N04C	A-2	13	
第5分団	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	10	
第6分団	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H24	ME-5	A-2	9	
第7分団	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H25	R3	A-2	8	
第8分団	1部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H23	R3	A-2	11
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		R3	FF500AS	B-2	2
		積載車	スズキ	HBD-DA17V改	R3			1
3部	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	13	
第9分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	13
	2部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H23	R3	A-2	11
	3部	小型動力ポンプ	トーハツ		H20	VC82AM	B-2	14
		積載車	いすゞ	BKG-NHS85A	H20			14
第10分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H26	MZI	A-2	7
	2部	普通ポンプ車	日野	SKG-XZU640M	H24	N04C	A-2	11
	3部	小型動力ポンプ	トーハツ		H14	V75GM	B-2	20
		積載車	いすゞ	KK-NHS69EA	H14			20
第11分団	1部	小型動力ポンプ	トーハツ		H17	VC82AM	B-2	17
		積載車	いすゞ	KR-NHS69A	H17			17
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	TPG-NMR85N	H30	MZI	A-2	3
	3部	普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H22	N04C	A-2	12
	4部	小型動力ポンプ	トーハツ		H19	VC82AM	B-2	15
		積載車	トヨタ	KR-KDY280	H19			15
第12分団	1部	普通ポンプ車	日野	BDG-XZU334M	H19	ME-5-A03046	A-2	15
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMR85N	H24	ME-5	A-2	9
	3部	小型動力ポンプ	トーハツ		H17	VC82AM	B-2	17
		積載車	いすゞ	KR-NHS69A	H17			17

## 大平地域消防車両現勢

令和4年4月1日現在

区分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ニッサン	HBD-DR17V	R 1			2
第1分団	1部	普通ポンプ車	トヨタ	LDF-KDY231改	R 2	MZ I	A-2	1
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	PB-NKR81N	H 1 8	KF-5	A-2	15
	3部	普通ポンプ車	いすゞ	BKG-NMR85N	H 2 1	KF-5	A-2	12
第2分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	TPG-NMR85N	H 3 0	MZ I	A-2	3
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	BKG-NMR85N	H 2 1	KF-5	A-2	12
第3分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	TPG-NMR85N	H 2 9	MZ I	A-2	4
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H 2 0	KF-5	A-2	13
	3部	普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H 2 0	KF-5	A-2	14

## 藤岡地域消防車両現勢

令和4年4月1日現在

区分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ニッサン	HBD-DR17V	R 1			2
第1分団	1部	水槽付ポンプ車	いすゞ	PB-NKS81N	H 1 8	KF-5	A-2	15
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H 2 6	片吸込1段 タービンポンプ	B-2	8
		積載車	いすゞ	TKG-NHS85AN	H 2 6			8
第2分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	TKG-NMS85AN	H 2 8	MPDV-90	A-2	6
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 3	FF500AS	B-2	0
		積載車	ダイハツ	3BD-S331W	R 3			0
第3分団	1部	水槽付ポンプ車	いすゞ	BDG-NMS85AN	H 1 9	YSA-20	A-2	14
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 3	FF500AS	B-2	0
		積載車	ダイハツ	3BD-S331W	R 3			0
第4分団	1部	水槽付ポンプ車	いすゞ	KR-NKS81GR改	H 1 5	KF-22	A-2	17
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		R 3	FF500AS	B-2	0
		積載車	ダイハツ	3BD-S331W	R 3			0

## 都賀地域消防車両現勢

令和4年4月1日現在

区分		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ホンダ		H26			7
第1分団	1部	小型動力ポンプ	ラビット		H25		B-2	8
		積載車	トヨタ	KG-LY162	H11			21
	2部	普通ポンプ車	トヨタ	LDF-KDY231改	R1	MZI	A-2	2
第2分団		普通ポンプ車	イスズ	TKG-NMR85N	H25	R3FC	A-2	7
第3分団		普通ポンプ車	イスズ	TPG-NMR85N	H29	MZI	A-2	3
第4分団	1部	普通ポンプ車	イスズ	KR-NKR81GN	H14	2BA21	A-2	18
	2部	小型動力ポンプ	シバウラ		H21	SF756MZ	B-2	12
積載車		トヨタ	ADF-KDY231	H21			12	

## 西方地域消防車両現勢

令和4年4月1日現在

区分		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	ニッサン	TB-EE103V	R2			1
第1分団		普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H22	GM23	A-2	11
第2分団		普通ポンプ車	トヨタ	BDG-XZU334	H19	GM23	A-2	14
第3分団	1部	小型動力ポンプ	シバウラ		R3	FF500AS	B-2	1
		積載車	スズキ	HBD-DA17V改	R3			1
	2部	小型動力ポンプ	トーハツ		H29	VF63AS	B-2	5
		積載車	イスズ	TPG-NHS85AN	H29			5
第4分団		小型動力ポンプ	シバウラ		H20	SF756MZ	B-2	13
		積載車	トヨタ	ADF-KDY281	H20			13
		小型動力ポンプ	ラビット		H20	P555DAN	B-2	14
		積載車	スバル	LE-TV2	H20			14

# 岩舟地域消防車両現勢

令和4年4月1日現在

区分 分団名		種別	車名	型式	年式	ポンプ 型式	級別	使用 年数
本部分団		指揮連絡車	トヨタ	CBA-TRH214W	H24			9
第1分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	BKG-NMR85N	H21	YSA20	A-2	12
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	SKG-NMR85N	H23	YSA20	A-2	9
第2分団		普通ポンプ車	トヨタ	LDF-KDY231改	R1	MZI	A-2	2
		普通ポンプ車	いすゞ	BDG-NMR85N	H20	YSA20	A-2	13
第3分団	1部	普通ポンプ車	いすゞ	SKG-NMR85N	H23	YSA20	A-2	9
	2部	普通ポンプ車	いすゞ	BKG-NMR85N	H22	YSA20	A-2	11

栃木市消防本部 栃木市消防署	TEL 0282-22-0119(代) FAX 0282-23-6562
大 平 分 署	TEL 0282-43-3500 FAX 0282-43-3741
藤 岡 分 署	TEL 0282-62-3337 FAX 0282-62-2390
都 賀 分 署	TEL 0282-92-7084 FAX 0282-92-8644
西 方 分 署	TEL 0282-92-2203 FAX 0282-92-2466
岩 舟 分 署	TEL 0282-54-4119 FAX 0282-55-7999